

弓削高 P T A 通信

発行・印刷
弓削高等学校
P T A

「令和四年度を
振り返って」



PTA会長

村上 貴樹

今年度のPTA会長を務めさせていただき、その一年の任期が終わろうとしています。先生方、PTA役員の皆様、保護者の皆様、PTA活動への御協力ありがとうございました。今年度も残りあと少しありますが、年間の学校行事が無事に行われた事に安心しています。コロナによる制限の中でも、子どもたちは充実した学校生活を送れ

たのではないでしょうか。また、私たち保護者も一年ぶりの運動会の観覧を楽しむことができました。その他にも、今年度は様々なコンテストへの入賞や地域のイベントへの参加など、弓削高の生徒達の活躍が目立ったように感じました。このような機会を用意していただいた先生方や協力していただいた地域の皆様に改めてお礼を申し上げます。

PTAについては、残念ながら今年度も感染拡大防止のため、活動を縮小したものととなりました。PTA活動もコロナによる制限の中で変化されていく必要性を感じました。

最後になりましたが、弓削高の生徒達が有意義な学校生活を送れるよう、PTAとしてもサポートしてい



運動会 応援合戦

「一年間を振り返って」 「一年間を振り返って」
PTA副会長
PTA副会長

中根 教道

大本 佳香

今年度PTAの運営に携わり自分自身が貢献出来たかどうかわかりませんが、御協力いただいた皆様のおかげで無事に終えることが出来ました。PTA会長をはじめ、役員の皆様、先生方、保護者の方々本当にありがとうございました。

また、この一年間のPTA活動を振り返り、私自身大した活動をする事ができなかったことを深くお詫びいたします。

昨年度から引き続きコロナ禍の状況下ではありましたが、制限がある中でも今年度の運動会は観覧する事ができてマスク越しではあったりしますが、子どもたちの懸命に取り組む表情を目にする事ができた事や目の前で応援できた事に大変嬉しく思いました。新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収まり、通常の学校の行事を行える事を願っております。

PTA活動においても、最後になりましたが、子どもたちと弓削高校の更なる発展のために、引き続き御理解と御協力をお願い致します。一年間ありがとうございました。

「一年間を振り返って」 PTA副会長

松浦貴美香

今年度も残りわずかととなりました。役員を引き受けながらも、役員会・行事事に参加することができず深く反省しております。

今年度もコロナ渦ではありましたが、運動会・修学旅行・文化祭などの学校行事が開催されました。先生方のおかげで、子どもたちの心に残る思い出が増えた事と思います。

私事の話になりますが、娘が商業高校フードグランプリにて賞を獲得しました。授業の一環でふりかけを作ることにになり、友人と何度も案を出し合い、作り直し、地域の方、先生方の協力を得て作り上げることが出来ました。地域の方、先生方、友人のおかげでも貴重な体験をさせて頂き感謝しております。娘も自信がついたと思います。ありがとうございました。

来年度は、コロナウイルスでのライフスタイルも変わり、子どもたちが、色んな経験がさらに増える事を願っています。

これから弓削高校のために、御理解と御協力をよろしくお願い致します。



「ゆめしま海道で人も繋がる」

教頭 正岡 利博

今年度四月に赴任した時には、ちょうど岩城橋が開通した直後でした。上島町にとって「ゆめしま海道」の全線開通は長年の夢であり、行動範囲も広がり町が活気づいているところへの参入で、弓削高校の先生方

や生徒・保護者、地域の方々にも温かく迎え入れていただきました。「郷に入っては郷に従え」の諺にもあるように、島の暮らしに慣れるためにまずはこの土地のことを知ろうと思いい、四月当初は弓削島をランニングで一周したり、積善山の桜を見に行ったりと上島町の魅力を探しをしました。地域の方々は、よそ者の私に「どこから来たの？みかん食べませんか」と気軽に声をかけてくださり一瞬でこの島が大好きになりました。

この一年も新型コロナウイルスが終息せず、弓削高校の活動も制約された部分がありましたが、保護者の皆様、地域の方々には多大なる御支援と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。行事が縮小されたり、観客の人数を制限したりと、保護者が学校へ足を運ぶ機会が少なく中でも地域の行事等でお会いした時に、保護者の皆様から声をかけていただくことが何よりも嬉しく思います。

給食が始まり、希望する生徒や教員が食べさせてもらっています。同窓会から冷蔵庫や食缶保管庫を寄付します。

「ワクワク・チャレンジ・創造のゆめしま海道で夢つなぐ人になる」

越智 雅之

このタイトルは弓削高校魅力化プロジェクトのコンセプトです。生徒や教員、地域の方々など多くの人が関わり、決定しました。このコンセプトに沿って教育活動に取り組みしていきたいと思っています。

このプロジェクトは「全国募集」カリキュラム改革「公営塾」の3本柱で取り組んでいます。高校魅力化プロジェクトをさらに進めていくことで、子どもが「行きたい」、「保護者が「行かせたい」、地域が「活かしたい」と思う魅力的な高校を目指しています。

さて、私が勤務しはじめて六年が終わろうとしています。一年目に公営塾が、二年目に全国募集がは

じまりました。三年目からは総合的な探究の時間「しごとづくり学」がはじまり、昨年度はそれを学んだ生徒が卒業しました。「地域と関わりながら働きたい」という生徒も増えてきたように感じます。

弓削高校に進学した生徒が「充実した三年間だった！」と言って卒業していきけるようにサポートしていきたいです。

《総合的な探究の時間》 一年生「しごと創造学」

《概要》

一年次の総合的な探究の時間では、自分のやりたいことと、地域や社会にとって必要なことの二つの側面から、探究課題を探りました。最初は個人で活動し、途中からはグループで活動したり、そのまま個人で活動したりしています。それぞれの探究課題解決に向けて、どのように取り組んでいるのか最後に発表します。

《感想》澤田 遥輝

今年度の総合的な探究の時間の内容は、自分の気になるものにフォーカスして

課題を見つけ、解決するという内容でした。私は、グループを通じて上島町を活性化させるために、二度イベントを開きました。このイベントを通して、様々な世代の人との交流や、上島町の活性化にもつながり、すばらしい体験になりました。

この体験を大切に、様々な活動に生かすとともに、このようなイベントも続け、さらに上島町を活性化させていきたいです。



総合的な探究の時間

二年生「地域仕事学」

《概要》

二年次の総合的な探究の時間では、上島町の課題をビジネスとして成立するかどうかをテーマとして活動

しています。三〜四名のグループに分かれ、ビジネスプランを作成し、それをコメンテーストに応募し、考えたプランは、最後に皆さんに発表します。

私たちのグループは、商業が沢山詰まっているので、何かに使えないかと考え、ふりかけ作りに取り組めました。地域の飲食店の方にサポートしていただきながら、試作を繰り返しながら、食感や匂いにとっても悩みましたが、何とか無事に完成しました。

時間では、一・二年次の学習内容を踏まえ、自身の将来に向けた準備を行いました。また、二次次に作成した事業計画書を修正し、各種コンテストに応募をするなど、対外的な活動を行いました。

私は、収入を得るために仕事を考えるのだと思っていました。しかし、一年次の授業でお金を得るためだけでなく、人を支えるために仕事をしている人や目標達成の為に働いている人もいるということを学びました。

《感想》木村 佳美

自分達で商品を作り上げるという貴重な体験ができ、一番印象に残っているのも良かったです。販売もしているの、たくさんの人にもふりかけを食べてもらえたら、嬉しいです。

三年生「キャリア創造学」

《概要》

三年次の総合的な探究のことが素敵だと思っ

たからです。しかし、起業をすることは私が思っていたよりもとても大変ですが、楽しさも味わうことができました。

私にとって総合的な探究の時間は、すごく貴重な体験になりました。



上島町長表敬訪問

三月行事予定

三月一日（水）卒業証書授与式

三月七日（火）〜八日（水）入学者選抜学力検査

三月二十日（月）第三学期終業式

三月二十八日（火）離任式

令和4年度第2学期学校評価アンケート（三者比較）

（令和4年12月実施）

分類	評価項目	評価値					
		生徒		保護者		教職員	
学校教育全般	① 学校の教育方針や重点目標の伝達と理解	81	◎	85	◎	80	◎
	② 情報発信の工夫（ホームページ・「弓削高だより」など）	82	◎	85	◎	100	◎
	③ 学校教育の推進と学校生活への充実感	67		91	◎	66	
学習指導教科指導	④ 丁寧で分かりやすい授業の実践	96	◎	77		93	◎
	⑤ 生徒の能力を伸ばすための個別指導の導入と理解の深化	92	◎	75		93	◎
	⑥ 学習形態の工夫や習熟度別・類型別学級編成による進路希望に応じた指導	87	◎	82	◎	86	◎
	⑦ 積極的なICTの活用、話し合いの場の設定など、主体的・対話的な学びの実践	98	◎	87	◎	94	◎
	⑧ 適切な課題設定による学習習慣の定着	61		52	▲	73	
進路指導	⑨ 進路決定のための計画的で適切な進路情報の提供	91	◎	81	◎	73	
	⑩ 進路選択に役立つガイダンス機能の充実	85	◎	77		87	◎
	⑪ 個別指導・面接指導の実施による進路相談の充実	92	◎	81	◎	73	
生徒指導	⑫ 命を大切にす心や社会のルールを守る態度の育成	94	◎	96	◎	86	◎
	⑬ あいさつ・言葉遣いの指導の徹底	97	◎	92	◎	73	
	⑭ 生徒同士及び生徒・教師間の豊かな人間関係の育成	93	◎	92	◎	80	◎
健康安全環境指導	⑮ 健康で安全な生活に資する施設・設備の整備	75		91	◎	93	◎
	⑯ 心身の健康に問題が生じたときのケア体制の充実	84	◎	83	◎	86	◎
	⑰ 事故防止・防災・防犯に対する適切な指導	96	◎	90	◎	93	◎
人権同和教育教育相談	⑱ あらゆる教育活動における人権・同和教育の視点に立った教育の推進	92	◎	89	◎	86	◎
	⑲ 生徒が気軽に相談できる教育相談体制の整備	74		75		80	◎
特別活動	⑳ 地域に貢献できる生徒の育成につながる奉仕活動の充実	93	◎	91	◎	93	◎
	㉑ 生徒と教師が一体となった部活動の推進	90	◎	92	◎	100	◎
	㉒ 生徒と教師が一体となった生徒会活動・学校行事の推進	88	◎	96	◎	100	◎
総平均値		87	◎	85	◎	86	◎

※ 評価値は、肯定割合（できている、又は、どちらかと言えばそう思うと回答した割合）を示す。
 ※ ◎－80以上、▲－60未満を示す。